

NANTAN

# 119たより

NANTAN  
FIRE DEPARTMENT  
2019  
No. 19



▲トライやるウィーク(朝来中学校・和田山中学校)

## 災害状況



令和元年  
6月20日現在

- ・火災… 13件
- ・救急… 1,393件
- ・救助… 25件

## 主な内容

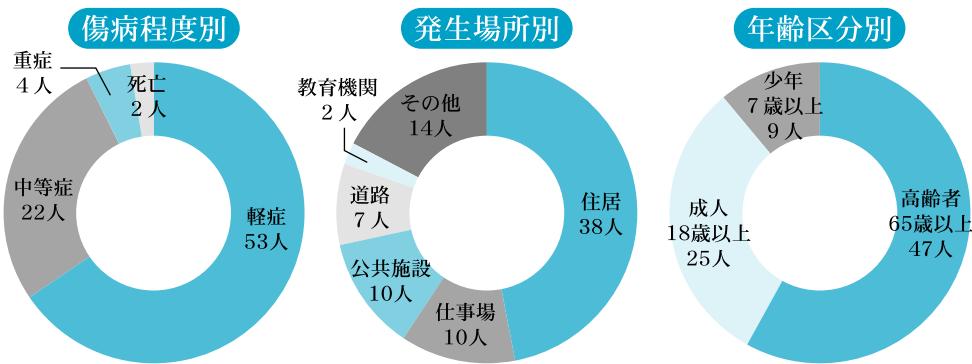
特集 熱中症について	
消防車両の更新について	2・3
◆ 春の火災予防運動に伴う訓練について	
消防ふれあい祭り(朝来市)	4
◆ トライやるウィーク	
危険物安全・安心大会 危安協総会	5
◆ 消防写真館	
消防白書・火災調査レポート	6・7
◆ お知らせ	8

## 住宅用火災警報器が大切な「命」「財産」を守ります！

- 全ての寝室(子ども部屋含む)と2階以上に寝室がある場合は階段にも必ず取付けましょう。
- 設置しておよそ10年が交換の目安です。



# 熱中症に気を付けて、快適な夏を過ごしましょう!!



※発生場所別のその他は、山中や車内など

南但消防本部管内では、平成30年4月30日から10月1日までの間に、81人が熱中症で救急搬送されました。また、昨年度は全国でも約9万5千人と多くの方が熱中症で救急搬送されています。どんな方が熱中症にかかりやすいのか、また、熱中症にかかりたときの対処法や予防法を紹介したいと思います。

## 熱中症の搬送者内訳

熱中症は、汗をかくなどします。

## 熱中症の注意点

65歳以上の高齢者が最も多く、次いで成人、少年の順になっています。特に65歳以上の搬送者数は47人で、全体の半数以上(約58%)を占めています。発生場所別みると、住居が最も多く、次いで仕事場、公共施設、道路、教育機関の順となっています。

搬送された医療機関での初診時における傷病程度別みると、軽症(外来診療)が最も多く、次いで中等症(入院診療)、重症(長期入院)の順になっています。

- ④冷房器具の有効活用
- 以上4点のことについて注意します。

## 熱中症の予防と対応

※熱中症を予防するには：

- ①気温・湿度のチェック
- ②小まめな水分と塩分補給
- ③暑い中での無理な運動を避ける。



熱中症に対する知識を得て、これから夏を有意義に過ごしましょう。

もし、「意識がない。もしくは、意識がつきりしない」といった方を見つけたら、直ちに119番通報をしてください。

自分で飲める場合に限ります)

- ◆熱中症が疑われる方への応急手当
  - ①風通しの良い日陰やクーラーが効いている室内に移動させる。
  - ②首元や脇の下、股下などを冷やす。
  - ③大量の発汗がある場合は、水分や塩分を補充するため、経口補水液やスポーツドリンクを飲ませる。(誤嚥の恐れがあるので自分で飲める場合に限ります)

## 朝来消防署と生野出張所の消防車両が新しくなりました



朝来消防署のタンク車が15年ぶりに、生野出張所のポンプ車が16年ぶりに更新され、平成31年3月から運用を開始しました。

タンク車には一般的なお風呂の浴槽の約10杯分にあたる2.1トンの水を積載しており、ポンプ車にもコンパクトなボディながら1.1トンの水を積載していることから、火災現場に接近して、いち早く消火活動を行うことができます。

また両車両は、朝来消防署では初の導入となるCAFS（圧縮空気泡消火システム）

**【注1】**やファイヤーパック（山火事対応資機材）**【注2】**、

電動ホースカーバー<sup>【注3】</sup>や夜間でりながら昼間のような明るさの高光度なLED照明など

の新装備を備えています。

南但地域の特性に合った新たな車両と高度な資機材の導入で、これからもさらに安全と安心を高めてまいります。

**【注1】**

CAFSとは少量の消火薬剤を加えた水に圧縮空気を送り込んで発泡させる装置です。

放水による消火と比べ、泡がない水で高い消火効果が得られます。

れ、水損被害を軽減することができます。

また、ホースの中は軽い泡になるため、消火活動能力が向上する利点もあります。



▶ CAFS  
(圧縮空気泡消火システム) 放水

**【注2】**

ファイヤーパックは背負うことのできる小型の高性能送水装置です。これまで水利の確保が困難であった沢や池などへ容易に接近でき、確実に消火用水を確保し、放水することができます。

**【注3】**

電動ホースカーバーは消防車両から火災現場までのホース延長をおこなうための資機材です。

動力式でホース10本を積載できることから、隊員1人で容易に200mの長距離ホース延長をすることが可能です。



▶ ファイヤーパック  
(山火事対応資機材)

## 春の火災予防運動消防 合同訓練を実施しました

春の火災予防運動に伴い、  
養父市、朝来市両市で消防署  
と消防団とのさらなる連携  
強化を図るため合同訓練を  
実施しました。

養父市では、3月10日に養  
父市大屋町蔵垣区で養父市  
消防団大屋方面隊と蔵垣区  
民が参加し、区内の空き地で  
出火、周囲の建物に延焼拡大  
のおそれがあるとの想定で  
訓練を行いました。また、地  
区住民がいざという時に迅  
速・確実に通報できるよう、  
訓練開始時の緊張感が漂う  
中、実際に119番通報を行  
い、発生場所や現場状況等を  
消防本部指令センターに伝  
える訓練をしました。



▲大屋方面隊との合同訓練の様子

朝来市では、3月3日に朝  
来市多々良木区で焼却火が  
強風に煽られ、周囲の山林に  
延焼拡大したとの想定で朝  
来支団と訓練を行いました。  
また、訓練に先立つて地区  
住民及び近隣企業の職員を  
対象に消火栓を使用した初



▲朝来支団との合同訓練の様子



▲生野支団との合同訓練の様子

今後もこのような合同訓  
練を継続して実施し、有事の  
際には円滑に対応できるよ  
う消防団、消防署とともにスキ  
ルアップに努めていきます。

今後もこのような合同訓  
練を継続して実施し、有事の  
際には円滑に対応できるよ  
う消防団、消防署とともにスキ  
ルアップに努めていきます。



▲水消火器を使用した消火体験

朝来市では、3月3日に朝  
来市多々良木区で焼却火が  
強風に煽られ、周囲の山林に  
延焼拡大したとの想定で朝  
来支団と訓練を行いました。  
また、訓練に先立つて地区  
住民及び近隣企業の職員を  
対象に消火栓を使用した初

この子供たちが開始前から  
順番を心待ちにされていま  
した。乗車前の子供たちの緊  
張した面持ちから一転、乗車  
後にはたくさんの笑顔が溢

はしご車乗車体験では、多  
くの子供たちが乗車前から  
順番を心待ちにされていま  
した。乗車前の子供たちの緊  
張した面持ちから一転、乗車  
後にはたくさんの笑顔が溢

れていたのがとても印象的  
でした。



▲はしご車乗車体験

翌週の3月10日には、朝来  
市生野町小野区で生野支団  
と、強風による近隣家屋への  
延焼拡大を防御する密集地  
火災想定訓練を行いました。

## 第17回消防ふれあい祭り

合同訓練では、長距離送水  
や中継送水の要領を再確認  
をさらに深めることができ  
ました。また、訓練では、指揮  
本部を設置し消防団と消防  
署との情報共有を密にする  
ことで効率的な消火活動が  
できました。

4月21日、和田山町内の商  
業施設駐車場で「第17回消防ふ  
れあい祭り」を開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、  
多くの方が来場されました。  
子供たちに大人気の「はしご  
車への乗車体験」をはじめ、  
水消火器を使用した「消防体  
験」や自動体外式除細動器  
(AED)の取扱い説明など

回を重ねることに盛況に  
なる消防ふれあい祭りを通  
じて、少しでも防火・防災の  
知識や関心をもつていただき  
ければと思います。今後も防  
災のことを楽しみながら学  
んでいただけるようなイベ  
ントを企画し、開催したいと  
思います。

また、住宅用火災警報器等  
の防災グッズや消防車・救急  
車の展示場では、多くの方が  
写真を撮つておられ、風船や  
ハンカチ等の広報物品の配  
布も大人気で、盛大に賑わい  
ました。

回を重ねることに盛況に  
なる消防ふれあい祭りを通  
じて、少しでも防火・防災の  
知識や関心をもつていただき  
ければと思います。今後も防  
災のことを楽しみながら学  
んでいただけるようなイベ  
ントを企画し、開催したいと  
思います。



▲消防訓練の様子



▲救急訓練の様子

養父・朝来市内の中学2年生を対象としたトライやるワイークが両消防署で実施されました。

この取り組みは、阪神・淡路大震災等を機に、「生きる力」を育むため、職場体験などを通して地域の人々と交流する「心の教育」を目的としています。

朝来消防署には、和田山中学校生1人、朝来中学校生2人の合計3人が、養父消防署には、関宮中学校生2人、八鹿青渓中学校生2人、養父中学校生1人の合計5人が参加しました。

消防訓練では消防士の基

救助訓練では高さ15mまではしごを登る訓練や、水平に張った20mのロープを渡る訓練を行いました。体力鍛成では、自分の体力を振り絞つて救助隊員にくらべていていました。

救急訓練では心肺蘇生法を実施し、人工呼吸及び胸骨圧迫等の技術を習得し、命の大切さを学びました。

消防訓練では消防士の基

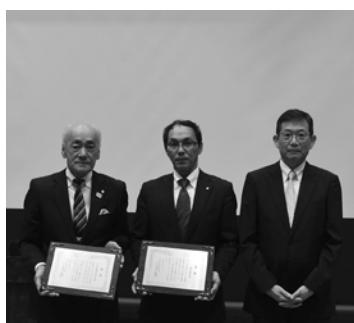
は、指導する署員も感心するほどでした。5日間という短い期間でしたが、普段の学校生活に戻り、トライやるで得た力を發揮し、クラスや部活動を引っ張ってくれる生徒になつてほしいと思います。

そして、今後的人生に活かされることを期待しています。

## 令和元年度 南但危険物安全協会総会

### 危険物安全・安心大会

6日(木)「兵庫県公館」にお



◇優良事業所  
やぶ温泉観光株様  
(写真左)

◇優良危険物取扱者  
池本 義彦 様  
(朝来市役所・写真中央)

◇優良危険物関係事業所  
フジツコ㈱和田山工場様  
(右)

5月22日(水)和田山ジユピターホールで、南但危険物安全協会総会が開催されました。

会場において、優良な危険物の取扱事業所及び危険物取扱者に対し、南但危険物安

全協会長より表彰が行われ、次のとおり受賞されました。

△消防庁長官表彰

△優良事業所  
やぶ温泉観光株様  
(写真左)

△兵庫県知事表彰

△優良危険物取扱者  
鈴木 良久 様  
(株NEOMAX近畿)

△優良危険物関係事業所  
フジツコ㈱和田山工場様  
(右)

△優良危険物安全協会  
東京精溜工業㈱生野工場様  
(左)

△優良危険物取扱者  
姫路三菱自動車販売㈱  
和田山店様



▲消防庁長官表彰を受賞されるフジツコ㈱和田山工場様

## 消防士に トライやる

本である整列や敬礼などの基本動作の習得、実際に筒先を持つた放水訓練、空気呼吸器を取り扱う訓練、狭隘な屋内に進入し要救助者を助け出す訓練などを行いました。

また、各署において火災を想定した消防活動訓練を行った際は、チームワークを発揮し、見事な人命救助を見せてくれました。

救助訓練では高さ15mまではしごを登る訓練や、水平に張った20mのロープを渡る訓練を行いました。体力鍛成では、自分の体力を振り絞つて救助隊員にくらべていていました。

初日は、緊張のあまり声も小さく動作も緩慢でしたが、日が経つにつれて徐々に声も大きくなり、節度ある行動が出来るようになります。

最終日には「将来は消防士のようなかっこいい仕事に就きたい」「人を助ける仕事に就きたい」といった感想を聞くことができました。日々成長していく中学生の姿には、指導する署員も感心するほどでした。

消防訓練では消防士の基



▲高さ15mのはしごを登る様子

いて、令和元年度兵庫県危険物安全・安心大会が盛大に開催されました。

あつた功労者、優良事業所及び優良危険物取扱者に対し表彰が行われました。

南但危険物安全協会からは、次のとおり受賞されました。

△消防庁長官表彰

△優良事業所  
やぶ温泉観光株様  
(写真左)

△兵庫県知事表彰

△優良危険物取扱者  
鈴木 良久 様  
(株NEOMAX近畿)

△優良危険物関係事業所  
フジツコ㈱和田山工場様  
(右)

△優良危険物安全協会  
東京精溜工業㈱生野工場様  
(左)

△優良危険物取扱者  
姫路三菱自動車販売㈱  
和田山店様

# 消防写真館




**避難訓練** (2月26日 なごみの郷)

火災を想定した避難訓練が行われました。火災発生の掛け声の後、職員の方の落ち着いた誘導のもと、速やかに安全な場所に避難されました。



**消防訓練** (2月3日 中区)

中区自衛消防団の方も参加され、消火器の取扱い訓練が行われました。親子で協力し、思い切ってレバーを握り、消火されました。



**普通救命講習**

(3月11日 フォレストアドベンチャー朝来)

もしもの時に適切な応急処置ができるように普通救命講習が行われました。心肺蘇生法やAEDの操作方法など、真剣に取り組みました。



**消防訓練** (3月3日 多々良木区)

区内の施設の方も参加され、消火栓を使用した放水訓練が行われました。放水時、後方に予想以上の力が掛かり、驚かれていました。



**普通救命講習** (3月3日 朝来市消防団和田山支団)

火災等の災害から地域を守る消防団の皆さんのが心肺蘇生法について学ばれました。胸の中心を的確に力強く胸骨圧迫をされていました。

搬送件数は30件減少しました。前年同期と比較して5件増加しています。  
搬送人員は同数でした。

※救急件数は減少

**救急**

種別	署別	総 数	朝来署	養父署
総 数		13 (17)	4 (13)	9 (4)
建 物		5	1	4
林 野		1	0	1
車両		1	1	0
その他の		6	2	4

( )内は前年件数

火災件数は両署合わせて13件で、前年同期と比較して4件減少しています。ただし、養父署は昨年と比較して5件増加しています。

※養父署で増加

**火災**

種別	総 数	朝来署	養父署	管 外
総 数	23 (23)	11 (8)	12 (15)	0 (0)
交通事故	14	9	5	0
機 械	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0
その他の	9	2	7	0

( )内は前年件数

※件数は同数、救助人員は減少  
は14人でした。前年同期と比較して件数は変わらず、救助人員は2人減少しています。

**救助**

種別	総 数	朝来署	養父署	管 外
総 数	1,242 (1,272)	588 (636)	654 (636)	0 (0)
急 病	764	359	405	0
交通事故	99	59	40	0
一般負傷	190	85	105	0
その他の	189	85	104	0

( )内は前年件数

**消防白書**

令和元年  
1月～5月



### 庁舎見学 (左:5月14日 宿南小学校 右:5月28日 山口小学校)

今年もたくさんの小学生が消防署の見学に訪れました。救助袋を使用した避難訓練や煙で充満した部屋からの脱出訓練、様々な種類の消防車を見学したりしました。元気いっぱいの笑顔が溢れるなか、「将来の夢は消防士です」という頼もしい声があがっていました。

### 消防訓練 (5月7日 生野中学校)

粉末消火器を使用し、実際に消火する訓練が行われました。皆さん、火元を目がけて確実に消火されました。



### 消防訓練 (5月26日 八代区)

住宅火災の予防方法に関するDVDを視聴後、消火器の取扱い訓練が行われました。初期消火の大切さを学ばされました。



### 庁舎見学 (5月17日 出合こども園・関宮こども園)

たくさんの子供たちが消防署にやってきました。消防車両や救助訓練の見学では、園児の皆さんが目を輝かせてニコニコとされていました。



### 搬送訓練 (5月12日 和田山ジュピターホール)

ボランティアスタッフの皆さんも参加され、搬送法について学ばれました。皆さん、積極的に質問される等、熱心に取り組まれました。

① 気象条件を考え、風の強い時には花火をしない。  
② 災害を起こさないためにはどうすればよいでしょうか。  
③ 次の5つのポイントを覚えておきましょう。

では花火による事故や火災を起こさないためにはどうが際立つて多くなっています。

くは子供たちです。国民生活動センターによると、花火による事故でケガをするのは10歳未満の子供が多く、特に5歳以下の幼児のやけどが際立つて多くなっています。

夏の風物詩のひとつといえば、花火です。全国各地で開催される打ち上げ花火大会も楽しみですが、家族や友達同士で遊ぶ花火はどこでも買うことが出来、毎年遊び方も多いのではないで

しかし、花火が身近になつてから、事故や火災が多く発生しています。製品の欠陥で発生するものもありま

すが、大半の事故や火災は使う人の不注意、不適切な取扱いが原因で発生してい

ます。

また、花火で遊ぶ方の多

くは子供たちです。国民生

活動センターによると、花火

による事故でケガをするの

は10歳未満の子供が多く、

特に5歳以下の幼児のやけ

どが際立つて多くなっています。

これらのポイント以外にも点火の際に使用するマッチやライターの使用にも十分注意が必要です。花火による事故や火災の無い楽しい夏を迎えるために、家族みんなで話し合い、大人が子供たちに『火災の恐ろしさ』や『火の正しい取扱い方法』について教える機会を持つていただければ幸いです。



## 火災調査レポート

### ルールを守って安全で楽しい花火をしましょう！

②周囲に燃えるものが無く、広くて安全な場所を選ぶ。

③子供たちだけでなく大人と一緒に遊ぶ。

④説明書をよく読み、注意事項は必ず守る。

⑤バケツを用意し、遊び終わった花火はすぐ水につける。

## お知らせ

### ◆43人目の

#### 救急救命士誕生

兵庫県救急救命士養成所での研修を終え、国家試験に合格し救急救命士となつた神宮司消防司令補(33)です。

知識や技術を磨き、地域の皆様に安心、そして信頼してもらえる救急救命士を目指していきます。日々、向上心を持ち、精一杯尽力していくます。よろしくお願いします。



**NANTAN**  
**119だより**

### NANTAN 119だより 第19号

2019年7月1日発行 (年3回発行)

- 発行・編集  
南但消防本部予防課  
兵庫県朝来市  
和田山町枚田436-1
- TEL 079-672-0119
- FAX 079-672-5046

南但消防本部

## 編集手帳

### ◆すべての飲食店等に消火器の設置が義務化されます。

10月1日から火を使用する

る設備及び器具を設けた飲食店等には、面積に関係なく消火器の設置が義務となります。

#### ○消防法の改正理由

平成28年12月22日に新潟県糸魚川市で発生した火災を踏まえて、平成30年3月28日に消防法が改正されました。

#### ○飲食店等とは?

レストラン、料亭、そば屋、すし屋、喫茶店、スナックなど料理・軽食などを提供する施設です。

### ◆消防本部 消防職員採用試験

ひとつずつ  
いいね！で確認  
火の用心

#### ◆消防本部 消防職員採用試験

- 職種 消防職
- 採用予定人員 若干名
- 受験資格
- 試験日 令和元年7月22日(月)から令和元年8月16日(金)まで
- 問い合わせ先 消防本部管理課

※詳しくは、消防本部ホームページをご覧ください。  
お問い合わせ先  
消防本部管理課  
TEL 079-672-0119  
FAX 079-672-5046

忘れ消火機能含む」を設けている場合は消火器の設置義務が免除となります。他には、自動消火装置、圧力感知装置等が該当します。

高等学校以上の学校を卒業した方又は令和2年3月に卒業見込みの方

月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、高等学校以上の学校を卒業したのち民間企業等(官公庁含む)での職業経験が、令和2年3月末の時点で通算して3年以上(平成3年4月2日以後に生まれた人は1年以上)ある人

#### ○果報

今回の消防法の改正により、新たに設置した消火器は、消防法第17条の3の3に基づき6か月ごとに点検し、1年に1回消防署に報告する義務があります。

●受付期間  
令和元年7月22日(月)から令和元年8月16日(金)まで

●試験日  
令和元年9月22日(金)

ルーツが供えてあるのが気になり、家内に尋ねてみると、熱中症予防だと誇らしげに返してくる。  
▼高齢者は、温度に対する感覚が弱くなり体温調整がしにくいことで、水分を補給せず、また、エアコンを使用しないことで熱中症へとつながるケースが増えている。そこでこのキウイフルーツは食べる点滴と言われるほど、熱中症予防に大変優れた果物であるという。  
▼キウイフルーツには熱中症予防に必要な糖、カリウム、マグネシウム、カルシウムの栄養素が含まれ、キウイフルーツに少し塩を加えるだけで、手軽でおいしく熱中症予防ができると、家の熱弁を聞かされる羽目になってしまった。  
▼思えば昨年、記録的な猛暑で熱中症による救急搬送者は全国で過去最多であった。  
▼これから夏本番に向けて、熱中症対策をお願いします。(H)